



宮司プレス 七十六号

彦島八幡宮 宮司 ニュース

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成二十四年九月二十一日

◇宮司の柴田です。

いつも、白衣の懐(ふところ)と袖口(そでぐち)の袂(たもと)に、「手ぬぐい」をのばせていますが、それは、吹き出す汗を拭(ぬぐ)うためであります。ようやく、汗ばむ肌を、拭(ふ)きとれば事足り、日中の暑さのやわらぎを感じる昨今、その「手ぬぐい」の使用頻度(しようひんど)も激減し、秋の気配を感じています。

◇九月は、「ながつき」といいますが、まさに「夜長月(よながつき)」の事でありませぬ。

もちろん、一番夜が長いのは、冬至である十二月二十二日であります。過ぎ去った夏の日々に比べると、朝明け(あさあけ)がゆっくりで、午前六時に近づかないと夜が明けませぬよね。さらに、夜の帳(とばり)が急ぎ足となつて、夜が長いのであります。秋は、「実りの秋」でもあり、食欲の秋でもありますよね。

◇みなさんは、「懐石(かいせき)料理」と「会席(かいせき)料理」の違いが、わかりますか。じつは、「懐石(かいせき)」には、お腹がすいていて何も食べる物がないうちに、温(あた

か)い石、「温石(おんじやく)」を、懐(ふ

ところ)にいられて、飢(う)えをしのいだ事に由来(ゆらい)します。お茶席の料理です。かたや、「会席料理」は、酒席(しゆせき)に出す料理のことです。また、「懐石料理」には、ご飯が、三回出されます。まず、「白いご飯」、その「おかわり」、そして、最後に、「湯漬(ゆづ)け」です。しかし、「会席料理」は、ご飯は、一番最後に出されます。生きることの根拠(こんきよ)は、

「ご飯を食べるといふことです。まさに、古今東西(ここんとうざい)を問わず、生きていくうえで崇高なる行為であるのです。われわれの御先祖様は、その崇高なる行為を尊び、食の作法ともいふべき文化をうみだしたのです。われわれ人間は、人間の内部にないものを食べますが、いいかえれば、外部としての自然のなかにあるものを食べていますよね。自分の命を支えているのは、人の外部の自然ということになります。「ヤマト言葉」では、食べられるところはみんな、「み」です。お米も稲の「実(み)」

ですし、魚や肉の「身(み)」を食べますし、果物もほとんど「実(み)」ですよ。この外部の「み」を体内に取り入れることにより、私たちの「身(み、命ある体)」は、はじめて成り立つのです。大自然の恵みがないければ、命の根源の力を得ることが出来ないのです。バツカーズ寺子屋塾長の木村貴志さんは、「物質的に豊かさを享受(きようじゆ)し生活している一方で、自然の恵みや祖先から受け継がれた大切なものを喪失(そうしつ)しつつある。文明を得て、文化を喪失した日常を過(こ)している」と述べられています。常に、「食べる」ことは、「生きる」、「生きていく」、「共に生きていく」ということを確認する行為で、神の恵みに感謝する瞬間なのです。十七世紀のフランスのモラリスト、ラブリユイエルという人は、「上品の本質は、他人を気楽にし、他人と共に満足する事」とおっしゃっています。上品というものは、食の作法を知つて身につけている事、感謝の心を忘れない、謙虚な姿勢だと思

います。けつして、堅苦しいものではなく、相手を見下すのでもなく、相手に対する思いやり気配りなのです。 「実りの秋」に、感謝の心を忘れず、家族や友人知人との仲間同士の楽しい食卓は、一層のつながりを深める貴重な時間となるのではないのでしょうか。

◇八月の祭典行事報告

▼月次祭 \*八月一日、十五日

▼第七回まほろば学級 \*八月五日

▼神道家(しんとうけ)中元(ちゅうげん)祭

\*八月七日〜八月十四日

▼朝粥会 \*八月二十一日

▼新しい歴史教科書をつくる会山口県支部参拝

\*八月二十三日

◇九月の祭典行事報告(予定も含む)

▼月次祭 \*九月一日、十五日

▼若宮神社例祭 \*九月十日〜十一日



▼祖霊祭 \*九月二十二日

※家の宗旨が神道(神道家)の霊祭(みたままつり)

▼貴布禰神社例祭

\*九月二十二日〜二十三日

▼秋季例大祭奉納グランドゴルフ大会開催

\*九月二十三日

▼観月祭 \*九月三十日

※日本酒を楽しむ会もあわせて開催

◇九月の宮司の行事会議等活動予定(報告も含む)

▼八幡宮関係団体

◇敬神婦人会役員打合 \*九月十一日

▼山口県神社庁、同下関支部関係

◇山口県神社関係者大会 \*九月五日

◇神宮大麻頒布始祭参列の為、伊勢神宮へ出張

\*九月十六日〜十七日

◇支部三役会 \*九月十八日

◇下関市敬神婦人会第五回茶話会

\*九月十八日

※当宮敬神婦人会が、手作りの料理でもてなし、市内各社より八十一名参加



◇山口県神社庁下関支部幹事会、総代会敬

神婦人会合同役員会 \*九月二十日

◇神宮池田祭主様、並びに鷹司大宮司お出

迎え(新下関駅へ) \*九月二十五日

▼西ロータリークラブ

◇例会 \*九月二十六日 ※卓話予定

◇メイキャン \*九月二十四日

◇市内五ロータリークラブ主催下関市中学武道大会開会式出席 \*九月二十九日

▼教誨活動(美祢社会復帰促進センター)

◇集合教誨(女子) \*九月十日

◇集合教誨(男子) \*九月二十四日

▼人権擁護委員活動

◇自主研修 \*九月十三日

◇人権相談 \*九月十九日

▼講演活動

◇下関市敬神婦人会茶話会にて「三感四恩

〜おかげさまの心で日々よみがえり〜

と題して講演 \*九月十八日

▼その他

◇西福寺坊守壇信徒葬参列 \*九月八日

◇皇学館大学保護者懇談会に出席

\*九月八日 ※福岡市へ出張

◇広島女学院大学教育懇談会へ出席

\*九月十五日 ※広島市へ出張

◇下関中央準倫理法人会モーニングセ

ミナー \*九月二十六日

▼朝粥会 \*九月二十一日

